

謹啓 師走の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃から当法人の各事業に対しましては、特段なるご支援、ご協力をいただき心から感謝を申し上げます。

さて、ご承知のとおり台風10号により空知川の堤防決壊による水害で、当法人の障がい者支援施設南富良野からまつ園、こざくら園、就労継続支援事業所のなんぶ～香房、グループホーム3ヶ所、更には特別養護老人ホーム一味園が甚大な被害を受けました。その際、法人事業所の運営継続が危機的な状況に陥る中、早々に福祉関係職員の皆様をはじめ、多くの方々が全道各地から10月末までに延べ1,000人もの救援隊の皆様に駆け付けていただきまして、復旧活動を担っていただいたことで各事業所内外の環境が整備されましたこと、ご厚情溢れる過分なる見舞金や救援物資のご支援と心温まる励ましのお言葉を賜りましたことに、衷心よりお礼と感謝を申し上げます。

お蔭をもちまして、11月末には本年度予定をしていた各所の復旧工事も完了し、徐々にではありますが、ご利用者の皆様も災害前と変わらぬ生活に戻ることができました。

特に、台風の被災が大きかったなんぶ～香房につきましても、多くの方々のお支えをいただきまして、今月3日に復興の希望を背負い、リニューアルオープンをすることができましたことにも、深く感謝を申し上げる次第であります。

また、今回の災害において、ご利用者皆様が職員の献身的で賢明な避難対応により、全員が無事に災害から身を守ることができましたことは大変に感謝をするものであります。

なお、多くの皆様から頂戴いたしました心温まるご支援を下に、ご利用者皆様への心身のケアには、十分に配慮しながら満足をいただけるサービスが提供できるよう、更に役職員一同精進して行く所存であります。

結びに、完全復旧には暫く時間が掛かる見込みでありますので、今後も当法人の各福祉事業所に対しましては、特別なるご指導、ご支援等を賜りますよう切にお願い申し上げまして、簡単ではありますが今回の災害に対するお礼とご報告とさせていただきます。
敬具

平成28年12月13日

難病支援ネット北海道 様

社会福祉法人南富良野大乗会
理事長 鷹嘴充子